

納税意識の高揚に貢献

市納税表彰式は11月12日、一関文化センターで行われました。式では、市民憲章を唱和した後、勝部市長が「税の自主納付は、まちづくり参加の原点。雇用が不安定の厳しい状況で地域社会の人材育成、若い世代の納税意識の高揚が重要。今後も尽力いただき、一関がしっかりとした基盤に支えられた地域となるようお願いします」とあいさつ。続いて、阿部睦市納税貯蓄組



納税意識の向上への貢献に対し、表彰状が贈られました

合連会長が「納税貯蓄組合が原動力となって、市の発展に寄与してきた。一層の理解と協力をお願いする」と述べました。式では、納税に特に功績のあった個人や団体に対して、次の表彰や感謝状が贈呈されました。(受賞団体、受賞者の敬称略)

市長表彰

- ◎最優秀組合(21年度収納実績100%)：一関一関2区ほか169組合
- ◎優秀組合(同95%以上100%未満)：花泉・永井第2ほか197組合
- ◎優良組合(同90%以上95%未満)：大東・上原上ほか71組合
- ◎功労組合(前3カ年平均収納実績から21年度実績が1ポイント以上向上)：千厩・北ノ沢ほか93組合
- ◎功労組合(4年以上連続完納)：川崎・妻神ほか80組合
- ◎優良特別徴収義務者(特別徴収義務者として市・県民税の徴収および納付に尽力)：▽医療法人三秋会▽上山製紙(株)▽(有)東北石灰運輸▽(株)アール

納税組合 全国表彰

阿部睦さん財務大臣納税表彰を受賞

阿部睦さんは10月29日、市役所を訪れ、勝部市長に受賞を報告。「税は貴重な財源。最近では組合員が減り、高齢化も進んでいる。若い世代に納税意識をいかに伝え

納税組合に対する理解をどう深めていくかが課題。これからでもできる限り努力していきたい」と力強く抱負を語りました。受賞報告に勝部市長は、「最近特に若い人たちの納税意識が希薄になっている。これまでの豊富な経験を若い人たちに注入し、後に続く人材を育成していただきたい」と阿部さんのこれまでの労苦をねぎらい、今後のますますの活躍に期待を寄せていました。



受賞報告に市役所を訪れた阿部睦さん

ル研究所▽(株)千葉建設

区▽千葉常彌(花泉・永井第38)▽那須甫(大東・沼田)▽小岩四郎千厩・石堂

市長感謝状

◎優良退職組合長(22年3月までに組合長を勇退され、長年にわたり自主納税組合運営に尽力)：▽金田敏夫(一関・宮前)▽佐藤勇(一関・山目4

連合会長表彰

◎優良勤続組合長(長年にわたり納期内完納の促進、納税思想の普及に尽力)：鈴木三男

連合会長感謝状

◎永年在任役員(役員として10年以上在任し、納税貯蓄組合の育成活動運営に尽力)：▽佐藤常司(一関・十二神)▽岡良一(一関・宿)▽菅野良一(花泉・金沢第1)▽菅原頼雄(大東・中島)

(室根・勢返)ほか58人

◎優良功労組合(5年以上継続して年度内納付率100%)：東山・西本町第二ほか4組

厚生労働大臣表彰



鈴木富子さん(左)、佐藤きり子さん(右)

佐藤きり子さん(75)▽大東町摺沢Ⅱと鈴木富子さん(70)▽東

山町長坂Ⅱは社会福祉功労厚生労働大臣表彰を受賞。11月10日、市役所本庁を訪れ勝部市長に報告しました。

佐藤さんは長年大東町身体障害者協議会役員、市身体障害者福祉協議会大東支部の理事を務め、地域の障がい者福祉の向上に貢献。鈴木さんは長年にわたり民生児童委員として活躍し、地域福祉の向上に務めました。佐藤さんと鈴木さんは「周囲の皆さんのおかげ」「当たり前のことをしてきただけ」と語り、勝部市長の祝福を受けました。

全日本中学校英語弁論大会



内海静香さん(左)

桜町中3年の内海静香さんは、11月25日から東京で行われた高円宮杯全日本中学校英語弁論大会に県代表として出場。「英語と

共に歩む」と題した自作の英作文を堂々と発表しました。本番に先立ち11月22日、市役所本庁の勝部市長を訪問。「予選通過を目標に頑張ってください」と誓い、勝部市長は「普段の力を発揮して頑張ってください」と激励しました。

環境大臣表彰

金野肇さん(90)▽千厩町千厩Ⅱは、循環型社会形成推進功労者等生活環境改善功労者として環境大臣表彰を受賞しました。



金野肇さん(左)

金野さんは11月22日、市役所本庁の勝部市長を訪ね受賞を報告。「誠に光栄です。ごみ袋への記名を県下で先駆けて取り組んだことが思い出深い」と振り返りました。

産直 行こうよ! Vol.13 特産品販売所 むろねっこ (室根)

ネット販売「むろねっと」と連携し室根の特産品を販売



国道284号沿いの室根東小近くに位置する「特産品販売所むろねっこ」。開店は平成18年12月。野外には灯笼やテーブル、石碑など室根石の製品が展示され、店内には季節の野菜や漬け物などの農産物をはじめ、室根産のリンゴや梅を使ったワイン「むろねーじゅ」、室根町内の菓子店の菓子、フクロウの置き物やマウスパッドなどの室根石製品が並んでいます。

御影石と呼ばれる花こう岩が古くから算出されてきた室根町。東京の三越本店にも室根石が使われています。最近では建築用をはじめ庭園、記念碑用と広く使われています。

室根石の販売をはじめ、町内の特産品開発・販売を行おうと平成9年、旧室根村などが出資して設立された第3セクター「室根総合開発(株)」が運営。お歳暮の季節にはリンゴ、干しシイタケ、味噌などの農産物や加工品、菓子、焼き鳥など室根町内の特産品を詰め合わせた「まごころ便」を提供。春の「山菜便」、夏の「花のまごころ便」と、季節それぞれの品を全国に届けています。また7月にはネット事業部を設立し、特産品のネット販売「むろねっと」をスタート。今月からは国内最大のネット販売量を誇る楽天市場に出店するなど、多角的に室根の特産品をアピールしています。



●農家を回って集荷

むろねっこには16人前後の農家が出荷。各農家を週2回、同社職員が回って集荷するのが特徴です。野菜や漬け物を出荷する及川千代美さん(77)＝室根町津谷川＝は「健康づくりにと野菜を作っています。車がないので集荷してくれるのがありがたい」と話していました。

- ◆運営…室根総合開発(株)(小野寺規夫代表取締役社長) ☎64-3888
- ◆場所…室根町折壁字梅木14-2
- ◆営業時間…月～金 8:30～17:00、土 10:00～17:00
- ◆定休日…年未年始

